

# 本のぽけっと

3・4年生に  
おすすめする本

市川市立図書館

## げんきなぬいぐるみ人形 ガルドラ

モドウィナ・セジウィック／さく 多賀京子／やく 大社玲子／え 福音館書店

ガルドラは手づくりのぬいぐるみ人形です。ある日、もちぬしのメリーベルが、ガルドラとなかよしのぬいぐるみたちを乳母車に乗せ散歩に出かけました。ところが乳母車がたおれて、ガルドラだけが川に流されてしまいます。けれどもガルドラは喜んでいました。川にのんびりうかび、鳥や虫たちに笑顔ではなしかけて自然の世界を楽しんでいたのです。ガルドラは無事にメリーベルのもとにもどれるのでしょうか。

こまったことにも負けない、いつも前向きなガルドラのおはなしが4つはっています。



## ジンベエザメのはこびかた ほるぷ水族館えほん

松橋利光／写真 高岡昌江／文 宮野耕治／絵 ほるぷ出版

大切に大切に  
はこびます！



ジンベエザメって、しってるかい？ひらたい頭をした、みずたまもようの世界一大きい魚だよ。ある日、りょうしのあみにジンベエザメがまぎれこんだ。からだの長さが5メートル、体重は、およそ1トンの子どもだった。今、大阪の水族館・海遊館でくらしているこのジンベエザメは、どうやってはこんできたのだろう？実は、

高知県の海から460キロメートルもの道のりを、トレーラーにつんだコンテナ水そうに置いて、予防接種や採血をしたり、水の交かんをして、大切にはこんできたんだ。



## スギナ屋敷のオバケさん オバケ屋敷にお引っ越し

富安陽子／作 たしろちさと／絵 ひさかたチャイルド

オバケさんの料理も  
おいしそう！

オバケさんは、尾羽健一郎（オバ ケンイチロウ）という有名な料理研究家です。この名前のため、みんなからオバケさんとよばれています。オバケさんは、キッチンや緑色の屋根が気に入って、家具や暖炉などいろいろ付という山の中の古いスギナ屋敷に引っ越ししました。でも、その家は実はオバケ屋敷だったのです。そして、昔からこの屋敷に住む屋敷守オバケは、オバケさんを追い出そうと、降ろした荷物を車に戻したり、きみのわるいうなり声をあげたりといやがらせをします。

続編に『スギナ屋敷のオバケさん オバケとキツネの術くらべ』があります。





# ぐるぐるうずまき

三輪一雄 / 作・絵 偕成社

君のまわりにもある  
ぐるぐるうずまき！

ゾウは大木を動かすとき、鼻をぐるぐると大木にまきつけてもちあげる。クモの巣や、アサガオのつる、アワビのからもぐるぐるだ。人間だって、ぐるぐるうずまきでいろんなものをつくっている。大むかしの遺跡にもぐるぐる模様はつかわれているんだ。宇宙にも人間の体にもあるぐるぐるうずまきには不思議な力があるのかもしれない。

本の見返しの「うずまき通信」でも、色々なうずまきがしょうかいされている。



# オレさすらいの転校生



吉野万理子 / 著 平沢下戸 / イラスト 理論社

競歩ってして  
いるかい？

オレは曲角風馬、10歳。小学4年生。父ちゃんの仕事の都合で転校をくり返し、9月からまた新しい学校に通うことになった。転校初日に、考え事をしながら学校にむかっていると、体をくねくねらせながら歩く男子にぬかされた。オレは体もでかいが、走るのも歩くのも速い。不思議に思っていると、今度は女子にぬかされた。その子もやっぱり体をくねらせながら歩いていく。学校が始まり、休み時間になると、朝オレをぬかしていった純男がこの学校では毎年競歩の大会があることを教えてくれた。あのくねくね歩きは競歩の歩き方だったんだ。



「本のぼけっと」は、図書館から小学生のみなさんにおすすめしている本のリストです。

年に2回、最新号と基本版を各市立小学校に配布、市立図書館、関連施設でも配布しているほか、

バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。また、ここで紹介している本は市川市の図書館で  
かりることができます。

中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 信篤図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

